



子どもの健やかな成長を願って・・・

型居宅介護・認知症高齢者グループホーム」を津堅区に整備します。  
障がい者福祉については、障がい者が自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう、給付や支援の充実に努めます。

また、平成20年度に見直しされる「第2期うるま市障がい福祉計画」に基づき、障がい者福祉サービスや地域生活支援事業などを推進し、障がい者が住み慣れた地域で安心した暮らしができるよう取り組みます。

児童福祉については、児童の健全育成を図るため、家庭、地域、関係機関との連携・協力を得て、

サービスの充実に図ります。

児童虐待ならびにDV（ドメスティック・バイオレンス）対策については、虐待や暴力という重大な人権侵害から子ども・女性を守り、すべての子どもが心身共に健やかに育ち、すべての女性が心豊かに生活できるように地域社会の環境づくりに努めます。

また、要保護児童対策地域協議会を核に、地域及び関係機関等との連携をさらに充実強化し、その未然防止・早期発見に努めます。

乳幼児医療費助成については、引き続き子育て支援と家庭の医療費の負担軽減に努めます。

母子及び寡婦福祉については、母子・父子家庭等医療費助成を行うとともに、母子家庭の自立を支援するため、関係機関との連携による雇用促進と併せ、児童の健やかな成長に配慮した母子・寡婦福祉の推進を図ります。

保育事業については、保育に欠ける児童の健全な心身の成長発達を図るための保育の実施に加え、



動物と触れ合う園児たち

仕事と家庭の両立支援の観点から、就労形態の多様化に伴う保育ニーズに対応する保育サービスの提供を行い、安心して子育てができるよう環境の整備を図ります。

また、保育需要に応えるため、引き続きサービス量の拡大を図り、引き続き待機児童の解消に取り組めます。

地域全体で子育てを支援する基盤の形成を図るため、ファミリー・サポート・センター事業の実施に

努めるとともに、子育て支援センターにおいて、子育て家庭の育児に対する不安や負担緩和のため、育児相談等を行います。

また、認可外保育施設に入所している児童の処遇向上を図るため、新すこやか保育事業の充実に努めます。

「ぐしかわ看護専門学校」は、2月末には校舎棟と講堂が完成し4月に開校予定であります。平成20年度は外構の整備が予定されており、引き続き支援してまいります。また、「健康福祉センター」についても、平成20年度に供用を開始し、市民の健康や福祉サービスの向上を図るとともに、駐車棟の整備を進めます。

### 5、市民とともに考え、築き上げるまちを育てます。

#### 市

民と行政が協働するまちづくりに向け、参画と交流のまちづくり体制の整備と併せて、ジリツでできる地域コミュニティの形成が必要です。

また、積極的な情報公開により開かれた行政を推進し、市民と行政のパートナーシップの確立を図ることも大切です。